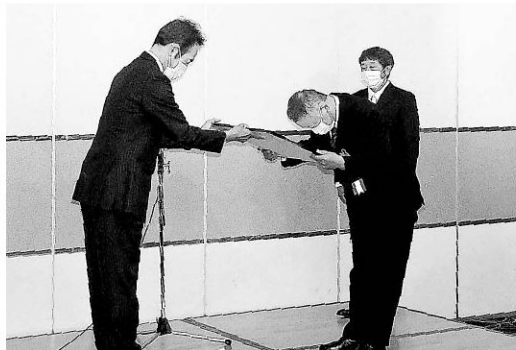


個別経営・吉野ジープーファーム
集団組織・農事組合法人大垣南

日本農業賞の 県代表に選出



日本農業賞県代表に表彰状を贈った
授与式＝岐阜市湊町、ホテルパーク

第51回日本農業賞の県代表に、個別経営の部は吉野ジープーファーム(高山市)、集団組織の部は農事組合法人大垣南(大垣市)が選ばれ、岐阜市湊町のホ

テルパークで表彰状授与式が行われた。

J A全中、J A岐阜中央会などの主催。県審査は9月にあり、個別経営の部には、完全無薬や徹底した飼

養衛生管理を実現した養豚農場を経営している同ファームを選出。集団組織の部では、都市化が進む大垣市南西部で土地利用型農業の維持、発展に貢献してきた大垣南が県代表に決まった。大垣南は1985年の県代表に続き2回目。

J A岐阜中央会の渡邊健彦専務理事から、同ファームの吉野毅社長、大垣南の名和正代表理事に表彰状が手渡された。吉野社長は「おいしいという笑顔、安全、安心のために完全無薬に取り組んできた」と話した。名和代表理事は「地域の皆さんの力でここまで来ることができた」と感謝した。全国審査の結果は来年4月上旬に発表される。

(小森孝美)